

解答例

〈1〉 People look (their) best when they are talking (with someone). So when you are being photographed, don't just face the camera. Think of somebody you love, such as your boyfriend, (or girlfriend) or a grandchild, and imagine that you are talking to them. If you do this, the photo will come out well.

〈2〉 People have the nicest smile when they are talking. Therefore, when you are having your photo taken, you should not just look at the camera. Instead, you should imagine you are talking with someone you love, such as your girlfriend, boyfriend or grandchild. By doing this, you will photograph well.

❗ この文の要点は「写真を撮るときは好きな人を思い浮かべて、その人に話しかけるような気持ちになれ」ということ。なぜなら「コミュニケーションをしている顔がいい顔」だから。ということは、第1文は第2文の根拠ということになるから、この2文を解答例〈1〉のSo「だから」や解答例〈2〉のTherefore「故に」でつなぐと読みやすい。なお、Soは接続詞なので、原則としてSoの次にカンマを打たないが、Thereforeは接続副詞なので、直後にカンマを打つべきである。

- 一般に、接続詞の次にはカンマを打たず、接続副詞の次にはカンマを打つ。

ex. It is said that an Englishman's home is his castle. **However**, in recent years, this rule has sometimes been broken by newsmen eager to obtain a sensational story. This new development is particularly true in the case of the Royal Family or pop stars. **So** perhaps an ordinary working man's home is more secure from cheap scandal-mongers than are the castles of the great and famous.

「イギリス人の家庭は城である」と言われる。しかし、近年はこの原則は、扇情的なネタを手に入れたいとはやる報道関係者たちによって破られている。こうした新しい現象は、とりわけ王室やポップスターたちに当てはまる。故に、ひょっとしたら偉人や有名人の城よりも、一般サラリーマンの家の方が、スキャンダル好きの輩から守られているのかもしれない。

☞ **However**は接続副詞なので、直後にカンマが必要。

11 ものの見方や好みは人さまざまである。たとえば、駅前のハンバーガー店は、人々にとってどのような意味を持つだろうか。多くの人にとっては、ハンバーガーを味わう場であろう。しかし、肉が苦手な私にとっては、ハンバーガーを楽しむというよりは、仕事帰りにちょっと立ち寄り、コーヒー一杯で一日の疲れをいやす、くつろぎの場である。本を持ち込み、書齋代わりに使うことも少なくない。

〔京大・前〕

要点と方針

第3文の「肉が苦手な私にとっては」の部分は、英語では日本語のように「肉が苦手な」を「私」に修飾させることは文法的にできない。「仕事帰りにちょっと立ち寄り、コーヒー一杯で一日の疲れをいやす、くつろぎの場」の部分は情報量が多いので、すべてを一度に書こうとせず文を分けるとか、意味を汲んで簡潔にまとめ直して訳してみよう。

表現研究

- ～は人さまざまである

- | | |
|--|-----|
| ① Different people have different ~s | (○) |
| ② Everybody has their own ~ | (○) |
| ③ ~s differ [vary] from person to person | (△) |
| ④ ~s depend on individuals | (△) |

上の訳例中の～sはいずれも複数形の名詞を示す。この表現はいろんなパターンがあるが、①がいちばん使い出がある。②の**everybody**は動詞は単数一致するからhasになる。代名詞はhisで受けるのが一般的であったが、女性にも配慮して最近his or herまたは**their**で受けるようになった。③や④も可だが、主語が長くなるのはあまりきれいな英文ではないので、使うなら主語が短いときにしたい。

ex. Manners and customs vary from country to country.

「風俗習慣は国によってまちまちである」